

## ACH200HDMI / ACH600HDMI カメラ マニュアル

### 1. 機器構成(PC 不要) ・カメラ・HDMI ケーブル・5V 電源・マウス



### 2. カメラ背面

	1	HDMI インタフェイス
	2	TF カードソケット
	3	マウスインタフェイス
	4	5V 電源インタフェイス
	5	LED 指定灯

### 3. カメラ仕様

対応 1: C マウント顕微鏡、C マウントレンズ

HDMI 機能付き、ROI 機能、データ保存、ライン表示 4X 4Y

対応 2: カスタム仕様、OEM 対応、ソフトウェアカスタム対応

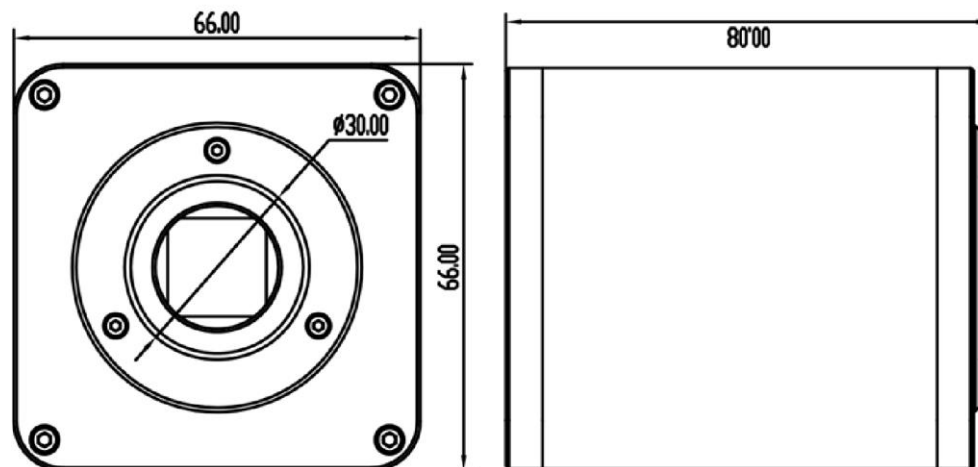
### 4. インストール説明

- 200HDMI/600HDMI カメラと C レンズを接続します。
- HDMI ケーブルでモニタとカメラを接続します。
- マウスを接続します。
- DC 5V 電源でカメラに給電します。

### 5. カメラパラメータ

製品型番	ACH600HDMI	ACH200HDMI
画像センサー	CMOS カラー	
	1/1.8"	1/2.8"
有効画素	600 万画素	200 万画素
フレーム	1080P 60fps	
スキャン方式	プログレッシブスキャン	
電子シャッター	1/50s(1/60s)~1/10000s	
S/N	>50dB	
ホワイトバランス	手動/自動/ワンプッシュ ホワイトバランス	
露出方式	手動/自動	
レンズ	C 型	
電源 DC	DC5V	
出力方式	HDMI/TF カード	
動作温度	0°C~50°C	
サイズ	66mm × 66mm × 80	
重量	420g	

### 6. サイズ





<b>Focus</b>
AF: オートフォーカス
Click F: ワンプッシュフォーカス
MF: 手動フォーカス
MF「モーター位置」を調整可能
<b>Exposure</b>
AE: 自動露出
Bright「輝度」を調整可能
ME: 手動露出
<b>Color</b>
AWB: 自動ホワイトバランス
Click WB: ワンプッシュバランス
MWB: 手動ホワイトバランス;
RGB 色値を調整可能
<b>Ezoom: デジタル増幅</b>
<b>Capture: スナップショット</b>
<b>Video: 自動録画</b>
<b>FBL: センサーがフォーカスの中央に移動</b>
<b>Flip: 上下反転 Mirror: 左右反転</b>
<b>HDR: ワイドダイナミックレンジ起動</b>
<b>ROI: 注目対象領域の表示</b>
<b>Default: 出荷時設定</b>

## 7.注意事項

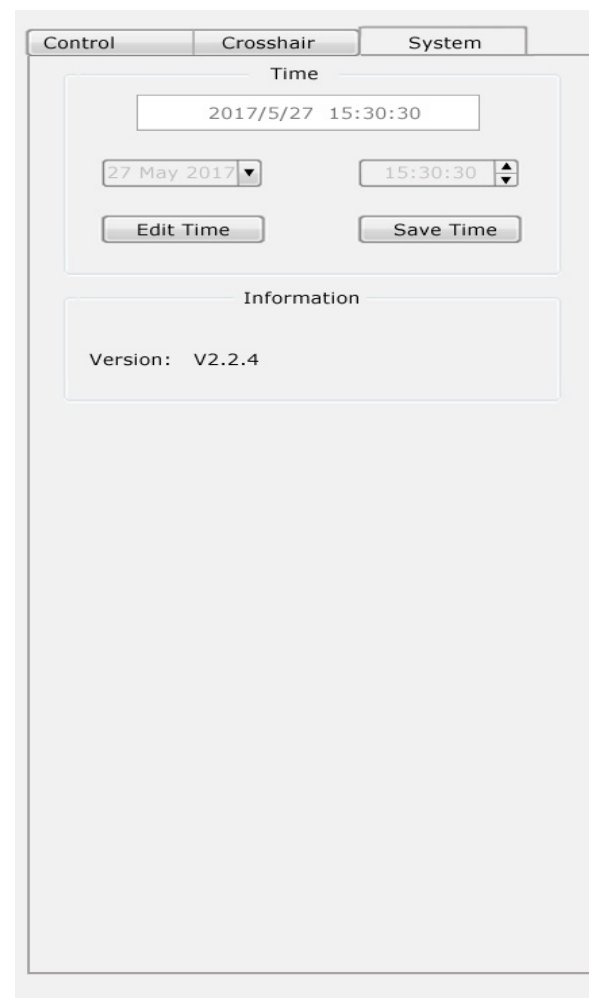
- DC 5V 電源をご使用ください。
- AF モードでオートフォーカスが動作します。プログラムの判断によって画像がはっきりしない場合は、オートフォーカスを確認ください。「Click F」モードに切り替えは 1 回、オートフォーカスをしてロックします。「MF」機能では、マニュアルフォーカスが調節可能です。「モーター位置範囲は -200~200 を調整できます。
- 特殊なシーン、例えば滑らかな表面」でオートフォーカスができない場合、フォーカスフレームを細かな被写体に移し、「Click F」モードに切り替え、オートフォーカス操作を行ってください。又は「MF」モードに切り替え調節することによって、手動フォーカスを行います。
- ROI(Region Of Interest 注目の対象領域)機能は、画面上でフォーカスしたいところで ROI をきり、フレーム枠を持っていけば、その部分だけオートフォーカスが行えます。ROI のサイズは (Small、Large) と、水平 (Hor)、垂直 (Ver) の設定で位置が決められます。セットすれば AF ROI が設定保存できます。見にくいところを AF ROI でフォーカスをして、鮮明に見ることができます。
- 「AE」機能で露出、Brightness で輝度調節が可能。「輝度範囲は 0 ~100 初期値」、AE は Exposure と Brightness が動作でき、ME は Gain の調節ができます。
- AWB(オートホワイトバランス)の他、「Click WB」機能で、ホワイトバランスの修正をする場合、レンズを白紙などにフォーカスをしてください。「MWB」機能では、RGB 色値を任意調節が可能です。
- 「Capture」キーをクリックしキャプチャーする時、モニタの中央で、**キャプチャー**が表示され、TF カードに自動的に保存されます。
- 「Video」キーをクリックし録画する時、モニタの右下隅に **Rec** が表示され、録画を開始します。「Video」キーをもう一回クリックし録画を中止します。画像は TF カードに自動的に保存します。
- レンズフォーカス修正の場合は、実際の焦点距離を調整、FBL を選択し、フォーカスを調整してください。FBL は、±8mm の移動する中心に強制的に移動するボタンです。FBL を押すとセンサーは 0 に戻ります。次に AF を押すとオートフォーカスになります。

10.画像表示の反転機能が対応致しました。Flip(上下反転)と Mirror(左右反転)で調整してお使い頂けます。

任意の設定はケーブルを抜いても設定は保持されます。但し Default では初期値(工場出荷値)に戻しますので、この限りではありません。

## 8.System

撮像データを正確な時分で保存できる、TIME 機能があります。時刻の編集も可能です。



## 9. XY ライン表示

XY のライン表示は X Y のライン数 (Max X4 Y4) で自由に設定が可能です。  
設定はメニューの Control はフォーカスコントロールのメニュー画面で、その右側の Crosshair をクリックするとライン表示に移ります。  
ラインは、Hide→Show にし、その下部のスライダーを調節して引く事ができます。  
ライン数は X4、Y4 合計で 8 本です。  
任意の設定は SAVE することができますので、ケーブルを抜いてもライン設定は保持されます。



国立大学法人電気通信大学発 ベンチャー  
ACH2 テクノロジーズ株式会社  
<http://www.ach2-tech.com>

ACT2\_0606KS\_01

